

2027 国際園芸博覧会推進委員会

設立趣意

国際園芸博覧会（A1）は、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的に、国際園芸家協会（AIPH）の承認及び博覧会国際事務局（BIE）の認定を受けて開催される国際的な博覧会であり、2027年の横浜における国際園芸博覧会については、2019年度にAIPHに開催申請を行い、政府による支持の表明により、承認されたところである。

国際園芸博覧会の開催は、SDGsの実現による日本モデルの提示、Society 5.0の推進、グリーンインフラの実装、花き園芸文化の振興等を通じた農業・農村の活性化、観光立国や地方創生の推進、通信施設跡地のまちづくりなどの大きな意義を有し、日本・横浜から世界に向けた創造的なメッセージの発信につながるものである。

そこで、2027年の国際園芸博覧会の開催に向け、行政機関、経済界、各種団体等の協力により、博覧会の開催組織の設立準備等を行うとともに、全国的な機運醸成等を図ることを目的として、「2027 国際園芸博覧会推進委員会」を設立するものである。